

朝日藤寿一, 寺田員人, 小野和宏, 八木 稔, 吉羽邦彦, 小林正治, 飯田明彦, 櫻井直樹, 竹石英之, 毛利 環, 松山順子, 田中 礼, 瀬尾憲司, 寺尾恵美子, 北村絵里子, 大内章嗣, 齋藤 功, 齊藤 力, 児玉泰光, 高木律男, かづきれいこ:新潟大学医歯学総合病院(歯科)における口蓋裂診療班の活動について. 草津, 2007. 5. 24, 日本口蓋裂学会雑誌, 32(2):63, 2007.

池田順行, 荒井良明, 西山秀昌, 山田一穂, 高田佳之, 小野由紀子, 櫻井直樹, 佐藤一夫, 安島久雄, 山田裕士, 嵐山貴徳, 庭野将広, 高木律男:歯科医師臨床研修における新潟大学医歯学総合病院・顎関節治療部の関与. 第20回日本顎関節学会, 仙台, 2007. 7. 15, 第20回日本顎関節学会プログラム抄録集:95, 2007.

荒井良明, 櫻井直樹, 佐藤一夫, 目黒真依子, 高木律男:当院における顎関節症に対するメタルプリントを用いた咬合治療の検討. 第20回日本顎関節学会総会・学術大会, 仙台市, 2007. 7. 15. 第20回日本顎関節学会プログラム・抄録集:98, 2007.

竹内聡史, 河野正司, 細貝暁子, 金城篤史, 甲斐朝子, 小林 博:座位における下顎タッピング運動に随伴する体幹動揺の出現様相. 第40回新潟歯学会, 新潟, 2007. 4. 14, 新潟歯学会雑誌, 37(1):72, 2007.

竹内聡史, 河野正司, 細貝暁子, 金城篤史, 甲斐朝子, 小林 博:下顎タッピング運動に随伴する体幹動揺の立位と座位の違い. 日本顎口腔機能学会第38回学術大会, 名古屋, 2007. 4. 22, プログラム・抄録集:20-21, 2007.

甲斐朝子, 河野正司, 小林 博, 竹内聡史:下顎タッピング運動における下顎と頭部の運動開始点の時間差. 平成19年度新潟歯学会第1回例会, 新潟, 2007. 7. 14, 新潟歯学会雑誌, 37(2):64, 2007.

甲斐朝子, 河野正司, 小林 博, 竹内聡史:頭部運動の調節から見た下顎タッピング運動の運動開始点の比較. 平成19年度日本補綴歯科学会関越支部学術大会, 宇都宮, 2007. 10. 7, プログラム・抄録集:16, 2007.

松尾 朗, 千葉博茂, 高橋英俊, 江尻貞一, 田中みか子, 山下絵美:歯槽骨の微細構造と腰椎BMD, 骨代謝マーカーの関係について. 第27回日本骨形態計測学会, 佐世保, 2007. 6. 1, 骨形態誌, 17(1):S120, 2007.

江尻貞一, 田中みか子, 山下絵美, 川瀬晃道:テラヘルツ波を用いた硬組織のイメージング. 第49回歯科基礎

医学会学術大会・総会, 札幌, 2007. 8. 30-31, J Oral Biosci, 49(Suppl):179, 2007.

昆はるか:側方滑走時のガイド修正により顎関節症状が改善した前歯部開咬患者の補綴治療. 平成19年度日本補綴歯科学会関越支部総会ならびに学術大会, 栃木, 2007. 10. 7, プログラム・抄録集:21, 2007.

野村章子, 江川広子, 丸山 満, 伊藤圭一, 野村修一, 山田一穂:歯科訪問診療チームの診療と口腔ケアを容易にする改良型診療ユニット. 第25回日本老年学会・第18回日本老年歯科医学会学術大会, 札幌, 2007. 6. 20-22, プログラム・抄録集, 2007.

【受賞】

田中みか子, 江尻貞一, 山下絵美, 山田一穂, 甲斐朝子, 小林 博:第116回日本補綴歯科学会学術大会, 優秀ポスター賞(デンツプライ賞). ビスフォスフォネート全身投与によるサル下顎骨の顎骨壊死. 第116回日本補綴歯科学会学術大会, 神戸, 2007. 5. 20, 補綴誌, 51(116回特別号):182, 2007.

【その他】

proceeding

Sakurai N, Kohno S, Hayashi T, Nishiyama H, Takagi R, Yamada K, Nomura S, Arai Y, Terada K, Miyajima H: A trial of Web-based teledentistry system for temporomandibular disorders patients. Journal of the Japanese Society for the Temporomandibular Joint, 19(1):79-80, 2007.

櫻井直樹:義歯のメンテナンス. 新潟大学医歯学総合病院研修医セミナー, 2007. 6. 20.

加齢歯科補綴学分野

【論文】

1) Chikazu D, Tomizuka K, Ogasawara T, Saijyo H, Koizumi T, Mori Y, Yonehara Y, Susami T, Takato T: Cyclooxygenase-2 activity is essential for the osseointegration of dental implants. Int J Oral Maxillofac Surg, 36:441-446, 2007.

2) Honma M, Okada A, Nomura S, Inoue M, Yamada Y: Relation between Bolus Size and Hyoid Movement during Normal Ingestion in Humans. J Oral Biosci, 49(3):180-189, 2007.

3) Okada A, Honma M, Nomura S, Yamada Y: Oral behavior from food intake until terminal swallow. Physiology & Behavior, 90:172-178, 2007.

- 4) Tazawa T, Igarashi A, Watanabe R, Nomura S: Relationship between occlusal conditions and dietary habits among student of the Niigata prefectural college for the elderly. *J Gerodont*, 22(1):3-11, 2007.
- 5) Tamaki A, Ito K, Toyosato A, Nomura S: The effect of professional oral health care frequency on the dependent elderly. *Prosthodontic Research and Practice*, 6:225-231, 2007.
- 6) Toyosato A, Nomura S, Igarashi A, Ii N, Nomura A: A relation between the piezoelectric pulse transducer waveforms and food bolus passage during pharyngeal phase of swallow. *Prosthodontic Research and Practice*, 6:272-275, 2007.
- 7) Igarashi A, Ito K, Funayama S, Hitomi Y, Nomura S, Ikui A, Ikeda M: The salivary protein profiles in the patients with taste disorders: The comparison of salivary protein profiles by two-dimensional gel electrophoresis between the patients with taste disorders and healthy subjects. *Clinica Chimica Acta*, 388:204-206, 2008.
- 8) Nakadate M, Amizuka N, Li M, Freitas PH, Oda K, Nomura S, Uoshima K, Maeda T : Histological evaluation on bone regeneration of dental implant placement sites grafted with a self-setting alpha-tricalcium phosphate cement. *Microsc Res Tech*, 71(2):93-104, 2008.
- 9) 寺田員人, 朝日藤寿一, 小野和宏, 八木 稔, 吉羽邦彦, 山本幸司, 小林正治, 飯田明彦, 櫻井直樹, 竹石英之, 毛利 環, 松山順子, 田中 礼, 瀬尾憲司, 寺尾恵美子, 知野優子, 吉岡節子, 大内章嗣, 北村絵里子, 齋藤 功, 齊藤 力, 児玉泰光, 高木律男, かづきれいこ:新潟大学医歯学総合病院(歯科)における口蓋裂診療班の活動について. *日本口蓋裂学会雑誌*, 32 (1) :34-43,2007.

【著書】

- 1) 野村修一, 伊藤加代子:フルデンチャー(3)口腔乾燥症の症例. *歯科臨床研修マニュアル アドバンス編, ひとつ上をめざす研修医のために*. 永末書店, 京都, 154 - 157 頁, 2007.

【研究成果報告書】

- 1) 野村修一, 田口裕哉, 飛田 滋, 野村章子, 岡田直人:安全で容易な義歯着脱操作は要介護高齢者の義歯装着率を向上させる. 文部科学省科学研究費補助金研究, 萌芽研究 課題番号 17659609, 2007 年.

【講演会・シンポジウム】

- 1) 野村修一:ベッドサイドで行える嚥下機能評価法. 日本歯科大学歯学会 エキスパートセミナー, 新潟, 2007.7.27.
- 2) 野村修一:高齢者の補綴治療をめぐる話題から－ドライマウス, 複製義歯, 義歯着脱補助具－. 新潟県西蒲原歯科医師会学術講演会, 新潟, 2007.11.17.

【学会発表】

- 1) Sharmin F, Stegaroiu R, Okada N, Kitamura E, Kurokawa K, Nomura S, Miyakawa O: Effect of post type and cyclic loading on the failure resistance of restored teeth. 5th Biennial Congress of AAP and 116th Scientific Meeting of Japan Prosthodontic Society (International Session), Abstract, 287, Kobe. Japan, 2007, 5, 18-20. 2007.
- 2) Okumura N, Stegaroiu R, Kitamura E, Kurokawa K, Nomura S, Miyakawa O: Influence of maxillary cortical bone thickness, implant design and diameter on stress around Implants: A 3-dimensional finite element analysis. 5th Biennial Congress of AAP and 116th Scientific Meeting of Japan Prosthodontic Society (International Session), Abstract, 305, Kobe. Japan, 2007, 5, 18-20.2007.
- 3) Kitamura, E, Stegaroiu R, Sharmin F, Okada N, Kurokawa K, Yagi M, Nomura S, Miyakawa O: Comparison of two methods for testing restored teeth fracture resistance. 12th Meetings of the International College of Prosthodontists, Program and Abstract, 144-145, Fukuoka. 2007.9.6.2007.
- 4) Nomura A, Nomura S: Surface Modification of Methacrylate Resin through Electron Beam Irradiation. 12th Meetings of the International College of Prosthodontists, Program and Abstract, 161, Fukuoka. 2007.9.6.2007.
- 5) Igawa K, Yamamoto K, Ohba S, Ogasawara T, Kugimiya F, Chikazu D, Nakamura K, Kawaguchi H, Takato T, Tomizuka K, Chung U: Development of novel mini-tetrapod bone fillers. 29th Annual Meeting of the American Society for Bone and Mineral Research, Honolulu, Hawaii, USA, 2007.9.16-19.
- 6) Haga M, Fujii N, Nozawa-Inoue K, Uoshima K, Nomura S, Maeda T: Bone remodeling after achievement of osseointegration by titanium implantation in rat maxillae. 29th Annual Meeting of the American Society for Bone and Mineral

- research, Honolulu, Hawaii, 2007. 9. 16-19. J. Bone Miner. Res., 22 (Suppl 1): S262, 2007.
- 7) Igawa K, Tomizuka K, Choi S, Yamamoto K, Ohba S, Sasaki N, Takato T, Chung U.: Development of Novel Mini-tetrapod Bone Fillers. Tissue Engineering International & Regenerative Medicine Society Asia-Pacific Chapter Meeting, Tokyo, Japan, 2007.12.3-5.
 - 8) Hikiji H, Tomizuka K, Taguchi T, Koyama H, Chung U, Chikazu D, Saijyo H, Mori Y, Yonehara Y, Susami T, Takato T.: An in Vivo Murine Model for Screening of Craniofacial Bone-regenerative Materials. Tissue Engineering International & Regenerative Medicine Society Asia-Pacific Chapter Meeting, Tokyo, Japan, 2007.12.3-5. 2007.
 - 9) 吉田恵子, 魚島勝美, 野村修一, 前田健康: 骨基質への熱刺激による骨形成阻害の検索. 日本補綴歯科学会第116回学術大会, 神戸, 2007.5.19, 補綴誌51巻116回特別号:93, 2007.
 - 10) 岡田直人, 野村修一, 目黒真依子, 田口裕哉, 飛田滋, 野村章子: 要介護高齢者のための義歯着脱補助具の製法. 日本補綴歯科学会第116回学術大会, 神戸, 2007.5.19, 補綴誌51巻116回特別号:149, 2007.
 - 11) 魚島勝美, 田中みか子, 小田陽平, 庭野和明, 渡邊清志, 飛田 滋, 岡田直人, 長澤麻沙子, 吉田恵子, 小野和弘, 前田健康: 新潟大学歯学部における総合模型実習3年間の経験. 岐阜, 2007.7.6-7, 第26回日本歯科医学教育学会総会および学術大会プログラム・抄録集:65, 2007.
 - 12) 波田野典子, 引地尚子, 森 良之, 西條英人, 近津大地, 富塚 健, 米原啓之, 須佐美隆史, 高戸 毅: X線写真上で経年変化を追えた良性セメント芽細胞腫と思われる1例. 第183回日本口腔外科学会関東地方会, 横浜, 2007.6.9.
 - 13) 野村章子, 江川広子, 丸山 満, 伊藤圭一, 野村修一, 山田一穂: 歯科訪問診療チームの診療と口腔ケアを容易にする改良型診療ユニット. 第18回日本老年歯科医学会総会・学術大会, 札幌, 2007.6.21, 老年歯学22巻2号:137-138, 2007.
 - 14) 目黒真依子, 野村修一, 岡田直人, 野村章子: 義歯着脱補助具の有用性の評価. 老年歯科医学会, 札幌, 2007.6.20-22, 老年歯学, 22:160-161, 2007.
 - 15) 松崎雅子, 須佐美隆史, 森 良之, 近津大地, 西條英人, 仲宗根愛子, 大久保和美, 山田陽子, 富塚 健, 米原啓之, 高戸 毅: 顔面非対称を有する顎変形症患者に対しての手術法の選択. 第17回日本顎変形症学会総会, 新潟, 2007.6.21-22.
 - 16) 西奈まるか, 藤村英理子, 岩渕由香, 山中恵美子, 志村美代子, 吉澤恵美, 渡辺聡子, かづきれいこ, 寺田員人, 北村絵里子, 齋藤 功. リハビリメイクによるQOLの向上. 日本歯科医療福祉学会学術大会, 福岡, 第14回日本歯科医療福祉学会大会および総会・プログラム・抄録集, 21, 2007.6.24.
 - 17) 池田順行, 荒井良明, 西山秀昌, 山田一尋, 高田佳之, 小野由紀子, 桜井直樹, 佐藤一夫, 安島久雄, 山田裕士, 嵐山貴徳, 庭野将広, 高木律男: 歯科医師臨床研修における新潟大学医歯学総合病院・顎関節治療部の関与. 第20回日本顎関節学会総会学術大会, 仙台, 大会抄録集, 95, 2007.7.15.
 - 18) 桜井直樹, 荒井良明, 高木律男, 林 孝文, 野村修一, 西山秀昌, 安島久雄, 高田佳之, 佐藤一夫, 福井忠雄, 細貝暁子, 加藤一誠, 宮島 久, 岡崎敦子: IPTV電話を応用した顎関節症遠隔診断の試み. 第20回日本顎関節学会総会学術大会, 仙台, 大会抄録集, 96, 2007.7.15.
 - 19) 荒井良明, 桜井直樹, 佐藤一夫, 目黒麻依子, 高木律男: 当院における顎関節症に対するメタルプリントを用いた咬合治療の検討. 第20回日本顎関節学会総会学術大会, 仙台, 大会抄録集, 98, 2007.7.15.
 - 20) 羽下麻衣子, 藤井規孝, 野澤 - 井上佳世子, 野村修一, 魚島勝美, 前田健康: ラット上顎骨に植立したチタンインプラント周囲骨組織の長期的変化. 第49回歯科基礎医学会学術大会・総会, 札幌, 2007. 8. 29-31, 歯科基礎医学会雑誌, 49(抄録集):113, 2007.
 - 21) 荻原祐二, 須佐美隆史, 江口智明, 富塚 健, 森良之, 松崎雅子, 大久保和美, 仲宗根愛子, 鳥山宏之, 高戸 毅: Advanced hypodontiaを伴う骨格性下顎前突症例. 第66回日本矯正歯科学会大会, 大阪, 2007.9.19-21.
 - 22) 金谷 貢, 岡田直人, 飛田 滋, 田之口克規, 若杉順一: 歯科技工士卒後研修としてのワークショップの有効性 ―新潟県歯科技工士会新潟支部 第一回ワークショップのアンケート調査から―. 第29回日本歯科技工学会学術大会, 仙台, 2007.9.22-23.
 - 23) 井川和代, 富塚 健, 大庭伸介, 小笠原徹, 近津大地, 森 良之, 高戸 毅, 鄭 雄一: テトラポッド形状骨補填材. 第52回日本口腔外科学会総会, 名古屋, 2007.9.29-30.
 - 24) 岡田直人, 野村修一, 金谷 貢, 室橋直人, 松木紀一: 試作チューインガムの義歯付着性に関する検討. 社団法人日本補綴歯科学会関越支部総会ならびに学術大会, 栃木, 2007.10.7. 平成19年度社団法人日本補綴歯科学会関越支部総会ならびに学術大会プログラム・抄録集:18, 2007.
 - 25) 羽下麻衣子, 藤井規孝, 野澤 - 井上佳世子, 野村修一,

魚島勝美, 前田健康: ラット上顎骨に植立したチタンインプラント周囲骨組織の長期的変化. 平成 19 年度新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2007. 11. 10, 新潟歯学会雑誌, 37 (2): 印刷中, 2007.

- 26) 三上 諭, 荒井良明, 岡田直人, 富塚 健, 魚島勝美: 光重合レジンを用いたインプラント用テンプレート試作とその臨床応用. 第 27 回日本口腔インプラント学会 関東・甲信越支部学術大会, 東京, 2008. 2.2-3.

【研究会発表】

- 1) 金谷 貢, 岡田直人, 熊倉喜久夫, 山野井敬彦: 第 2 回ワークショップ. 新潟県歯科技工士会新潟支部学術研修会, 新潟, 2007.3.18.

【その他】

- 1) 北村絵里子: 患者様の満足度を高めるための歯科衛生士の役割 - リハビリメイク入門 -. 厚生連歯科衛生士春期研修会, 長岡, 2007.6.17.
- 2) 野村修一: 口腔機能を評価するための基礎知識②. 平成 19 年度新潟大学歯学部公開講座【介護予防のための「口腔機能の向上」入門講座】, 新潟, 2007.6.26.
- 3) 岡田直人: 要介護高齢者のための義歯着脱補助具の製作, 明倫短大第 34 回野村研究室プレゼンテーション, 明倫短大, 2007.7.19.
- 4) 野村修一: 入れ歯の歴史. あさひまち展示館セミナー「歯科の歴史 - 歯科医療の変遷 - », 新潟, 2007.10.10.
- 5) 北村絵里子: リハビリメイクとは. 新潟大学医歯学総合病院 歯科看護師勉強会, 新潟, 2007.10.31.
- 6) 野村修一: 歯学部で何を学ぶのか. 新潟第一高等学校進学講話, 新潟, 2007.11.15.
- 7) 田口裕哉: 咬合回復における TEK の活用とコツ, 印象採得域・方法と咬合器の選択. 平成 19 年度臨床研修医セミナー, 新潟, 2007.12.19.
- 8) 佐藤一夫: 歯科用レーザーの現状と未来. 平成 19 年度臨床研修医セミナー, 新潟, 2007.1.28.

歯科矯正学分野

【論文】

- 1) Chen F, Wu L, Terada K, Saito I. : Longitudinal intermaxillary relationships in Class III malocclusions with low and high mandibular plane angles. *Angle Orthod.* 77 : 397-403, 2007.
- 2) Kanaya T, Kaneko N, Amaike C, Fukushima M, Morita S, Miyazaki H, Saito I. : A study on changes in caries risk and microbial flora with the

placement of edgewise appliance. *Orthodontic Waves*, 66 : 27-32, 2007.

- 3) Al-Gunaid T, Yamada K, Yamaki M, Saito I. : Comparative cephalometric study of orthognathic surgery norms in Yemeni and Japanese adult males. *Niigata Dent J.* 37 : 1-8, 2007.
- 4) Maeda T, Ono K, Ohuchi A, Hayashi T, Saito I, Okiji T, Uoshima K. : An evaluation of problem-based learning course at Niigata University Faculty of Dentistry. *Dentistry in Japan*, 43 : 166-171, 2007.
- 5) Al-Gunaid T, Yamada K, Yamaki M, Saito I. : Soft-tissue Cephalometric Norms in Yemeni Adult Males. *Am J Dentofacial Orthop.* 132 : 576.e7-576.e14, 2007.
- 6) W.P. Holbrook, P. Brodin, I. Balciuniene, V. Brukiene, M. V. Bucur, E. Corbet, J. Dillenberg, D. Djukanovic, K. Ekanayake, H. Ericksen, J. Fisher, G. Goffin, P. Hull, T. Kumchai, P. Lumley, J. V. Mathur, A. Novaes Jr, A. Puriene, V. Roger-Leroi, I. Saito, S. Turner, L. Mabelya : Balancing the role of the dental school in teaching, research and patient care; including care for underserved areas. *Europ J Dent Education*, 12, Suppl 1, 161-166, 2008.
- 7) Fengshan Chen, Kazuto Terada, Luyi Yang, Isao Saito : Dental arch widths and mandibular-maxillary base widths in Class III malocclusions ages 10 to 14. *Am J Orthod Dentofacial Orthop.* 133 : 65-69, 2008.
- 8) Nakamura J, Miyaoka Y, Takagi M : Influences of tongue protrusion on rhythmical jaw movement in rats. *Journal of Oral Biosciences*, 49 : 269-277, 2007.
- 9) 寺田員人, 朝日藤寿一, 小野和宏, 八木 稔, 吉羽邦彦, 小林正治, 飯田明彦, 櫻井直樹, 竹石英之, 毛利 環, 松山順子, 田中 礼, 瀬尾憲司, 寺尾恵美子, 知野優子, 吉岡節子, 大内章嗣, 北村絵里子, 齋藤 功, 齋藤 力, 児玉泰光, 高木律男, かづきれいこ: 新潟大学医歯学総合病院(歯科)における口蓋裂診療班の活動について. *日口蓋誌*, 32 : 43-56, 2007.
- 10) 若松孝典, 八巻正樹, 花田晃治, 林 孝文, 齋藤功: 顔面非対称を伴う下顎前突症患者における顎骨非対称の三次元評価. *日顎変形誌*, 17 : 29-36, 2007.
- 11) 小野和宏, 小林正治, 齋藤 力, 福田純一, 高木律男, 朝日藤寿一, 竹山雅規, 齋藤 功: 口唇口蓋裂患者における上顎狭窄歯列弓の側方拡大. *日顎変*